

## 緩和ケアセンター

## 闘病中の体と心の痛みを和らげる



センター長

大野 智

(緩和ケアセンター／臨床研究センター  
教授・副病院長)

緩和ケアチーム医師

天野 芳宏

(呼吸器・化学療法内科 助教)

緩和ケアセンター  
ジェネラルマネジャー

藤井 愛子

(看護師長／乳がん看護認定看護師)



緩和ケア病棟

妹尾 千恵

(副看護師長)

緩和ケアは、がんなどのつらい病気が進行した時期だけでなく、病気と診断された時点から適応されます。抗がん薬治療や放射線治療、手術などの治療と並行して受けることもできます。

当センターは、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、緩和ケア外来から構成されています。

緩和ケアチームは、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー(MSW)、歯科衛生士、公認心理師など多職種から成るコンサルテーションチームです。一般病棟に入院中の患者さんとご家族を対象に、各治療方法、理学療法、食事・お薬に関する相談から、医療・介護保険などに関する相談、転院・在宅移行の相談まで、幅広く対応しています。

緩和ケア病棟では、病気を治すことが難しい患者さんとそのご家族に向けて、病気による身体的な痛みや精神的なつらさを和らげるための、より専門的なケアを行っています。患者さんが入院中に少しでも安らぎを感じ、自分らしい日々を大切に過ごしていただけるよう支援しています。また、一度入院したらそのまま入院し続けるのではなく、患者さんの病状やご希望に応じて、一般病棟への転棟や転院、在宅ケアへの移行も考慮します。患者さんにご家族の気持ちを大切にしながら、しっかりと対話を重ね、ご希望に沿ったケアを提供しています。

緩和ケア外来では、当院を退院した患者さんや、他科外来通院中で緩和ケア外来診察を依頼された患者さん・ご家族を対象に診療を行っています。

患者さんとそのご家族が充実した人生を送れるよう支えるのが緩和ケアセンター。前向きに治療を続けていくためにも、ぜひ上手に頼っていただければと思います。



病棟から続くテラスは入院患者さんの憩いの場として利用されています。



廊下に手作りの小物を飾り、心なごむ空間づくりをしています。